

## 減免チェックシート

番号		作成月		【元号】 年 月		
1 事業主管局名		2 資産所管課(所・場)名				
3 使用許可・貸付用途						
4 前提となっている本市施策・事務事業						
5 減免率		6 減免指針上の分類				
指定用途に本市行政との関連で公共性・公益性を認める理由	減免の必要性	7 減免することにより目指す本市行政〔事務事業・施策〕上の政策目的				
		8 政策目的の具体的な到達点				
		9 減免終了見込時期(=目的達成予定時期)		<input type="checkbox"/> 政策目的の達成により減免終了( 年度見込み) <input type="checkbox"/> 政策目的が継続する限り減免が必要		
	減免の妥当性	10 指定用途の収益性はどうか		<input type="checkbox"/> 収益性なし <input type="checkbox"/> 収益性の程度小 <input type="checkbox"/> 収益性の程度大		
		11 政策目的が他の手段(補助金等)により達成されていないか		<input type="checkbox"/> 達成されている <input type="checkbox"/> 達成されていない <input type="checkbox"/> 他の手段(補助金等)がない		
	減免の有効性	12 他の財政支援よりも減免することが有効である理由				
		13 これまでの目的達成状況(新規の場合を除く)				
		14 今後の目的達成見込み		<input type="checkbox"/> 十分効果が期待できる <input type="checkbox"/> 効果に疑問がある		
	減免の公平性	15 減免率に同じ用途で差異が生じていないか(生じている場合はその理由及び基準)		<input type="checkbox"/> 生じていない <input type="checkbox"/> 生じている 生じている場合の理由及び基準 ( )		
		16 減免をしない場合に想定される問題点				
	17 今後の方向性(新規の場合を除く)		<input type="checkbox"/> 現行のまま減免を継続する <input type="checkbox"/> 減免率を見直した上で継続する(見直し予定時期 年 月)			
			<input type="checkbox"/> 減免を廃止する <input type="checkbox"/> 減免を廃止し補助金に変更する <input type="checkbox"/> 許可・貸付けを廃止する		廃止時期 <input type="checkbox"/> 現在の契約期間終了後 <input type="checkbox"/> 年 月	

## 減免チェックシート【記載例】

番号		1	作成月		令和2年3月
1 事業主管局名		〇〇区役所	2 資産所管課(所・場)名		水道局〇〇部〇〇課
3 使用許可・貸付用途		〇〇施設			
4 前提となっている本市施策・事務事業		〇〇事業			
5 減免率		100%	6 減免指針上の分類		第1類・第1種
指定用途に本市行政との関連で公共性・公益性を認める理由	減免の必要性	7 減免することにより目指す本市行政〔事務事業・施策〕上の政策目的	施設を無償で提供することにより、地域コミュニティ育成の場として活用してもらうため		
		8 政策目的の具体的な到達点	コミュニティ育成の場所の提供による結果、活発に地域交流が行われるなど、利用率も高い状態		
		9 減免終了見込時期(=目的達成予定時期)	<input type="checkbox"/> 政策目的の達成により減免終了( 年度見込み) <input checked="" type="checkbox"/> 政策目的が継続する限り減免が必要		
	減免の妥当性	10 指定用途の収益性はどうか	<input checked="" type="checkbox"/> 収益性なし <input type="checkbox"/> 収益性の程度小 <input type="checkbox"/> 収益性の程度大		
		11 政策目的が他の手段(補助金等)により達成されていないか	<input type="checkbox"/> 達成されている <input checked="" type="checkbox"/> 達成されていない <input type="checkbox"/> 他の手段(補助金等)がない		
	減免の有効性	12 他の財政支援よりも減免することが有効である理由	補助金による施設の設置と本市の土地を提供する枠組となっているため、当初から減免が前提の事業であること、また補助金を支出して使用料を徴収することは事務手続きの効率化の観点からそぐわないこと		
		13 これまでの目的達成状況(新規の場合を除く)	地域活動の活性化に向け、コミュニティづくりをはじめ多彩な事業の拠点となっており、一定の効果をあげている		
		14 今後の目的達成見込み	<input checked="" type="checkbox"/> 十分効果が期待できる <input type="checkbox"/> 効果に疑問がある		
減免の公平性	15 減免率に同じ用途で差異が生じていないか(生じている場合はその理由及び基準)	<input checked="" type="checkbox"/> 生じていない <input type="checkbox"/> 生じている 生じている場合の理由及び基準 ( )			
16 減免をしない場合に想定される問題点		賃料負担が困難なことから、撤退となれば地域コミュニティの拠点が失われることになりかねない			
17 今後の方向性(新規の場合を除く)		<input checked="" type="checkbox"/> 現行のまま減免を継続する <input type="checkbox"/> 減免率を見直した上で継続する(見直し予定時期 年 月)			
		<input type="checkbox"/> 減免を廃止する <input type="checkbox"/> 減免を廃止し補助金に変更する <input type="checkbox"/> 許可・貸付けを廃止する		廃止時期 <input type="checkbox"/> 現在の契約期間終了後 <input type="checkbox"/> 年 月	